

令和6年度



鹿児島県

県民総スポーツすすむ



来所研修



柔道指導者講習会



秋「スポーツプラザ」



アウトドア活動指導者育成講習会



中高保健体育実技講座



鹿児島県総合体育センター

いい汗 いい顔 いい気分 さわやかスポーツライフ



はじめに

鹿児島県総合体育センター
所 長 肥 後 昭 文

2024年はパリでオリンピック・パラリンピックが開催され、多くの日本人が躍動する場面を目にしました。その中でも鹿児島に関わりのある選手たちが持てる力を存分に発揮し、金メダルの獲得をはじめ上位入賞する様子は、県民に大きな喜びと感動を与えてくれました。2023年「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」から続く感動の“熱”が、これからの鹿児島のエネルギーになると期待されます。

さて、本センターは、1972年に本県で開催された「太陽国体」を契機に、県民の体育・スポーツ・レクリエーションの振興を図る中心的な役割を果たす機関として、1974年4月1日に設置され、今年度で開所50周年を迎えました。この50年の間、組織機構は変わりながらも「施設の適正な運営・管理」「スポーツ・レクリエーション活動の充実」「学校体育の充実」の3つを柱に各事業を推進し、昭和・平成・令和と県民の皆様の健康の増進とスポーツの振興などに寄与してまいりました。その中でも、春「ふれあいプラザ」、秋「スポーツプラザ」、元旦「太陽とともに走ろう」の三大イベントは、多くの方に運営で関わっていただいたり、参加してスポーツを楽しんでいただいたりして、開所以来長く続く事業となっています。これも多くの方々の御支援と御協力のおかげであると感じております。心から感謝申し上げます。

本県では、令和5年から県民生涯スポーツ推進運動として「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」を推進し、数値目標である「成人の週1回以上のスポーツ実施率70%」の達成に向けて取り組んでいます。本センターもその一端を担う機関として、今年度も多くの県民がスポーツに親しんでもらえるよう、事業を展開してまいりました。スポーツ・レクリエーション活動の充実では、三大イベントや広域スポーツセンター研修会の開催、総合型地域スポーツクラブの設立支援、指導者の育成などの事業を実施しました。学校体育の充実では、総合教育センターの短期研修講座（体育・保健体育科関係）や夏季自主研修講座などの事業を実施しました。各事業を振り返ると、それぞれに課題もあることから、内容をブラッシュアップさせるとともに、これまでの50年の積み重ねを大切にしながら、「半世紀を経て新たな一步、もっと県民を笑顔に！」のもと、これからも多様なスポーツイベント等を通じて、今後も県民の皆様が健康で活力ある生活を送れるように努めてまいります。

ここに、本センターが今年度に取り組んだ各事業内容とその成果をまとめた「令和6年度県民総スポーツすすむ」を刊行しました。御高覧いただきますとともに、本誌が県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の一助となれば幸いです。

目次

	ページ
I 令和6年度鹿児島県総合体育センター事業概要	1
II 令和6年度鹿児島県総合体育センター事業等	2
1 スポーツ・レクリエーション活動の充実	
(1) 普及・奨励	
ア 普及・奨励事業の充実及びモデル事業の実施	
(ア) スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」	2
a 春「ふれあいプラザ」	2
b 秋「スポーツプラザ」	3
c 元旦「太陽とともに走ろう」	4
(イ) 暑中げいこ・寒げいこ	5
(ウ) 地方青少年武道錬成大会	6
イ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室	7
ウ わくわくスポーツ・レクリエーション教室	8
エ 市町村等のスポーツ・レクリエーション活動への支援	
(ア) スポーツ・レクリエーション体験教室「体育センターがやってきた！」	9
(イ) スポーツ・レクリエーション用具の貸出し	10
(2) 指導者の養成と資質向上	
ア スポーツ・レクリエーション活動実技指導者研修会	11
イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー養成講習会	12
ウ 柔道指導者講習会	13
エ 地域社会武道指導者研修会	14
オ アウトドア活動指導者育成講習会	15
(3) 総合型地域スポーツクラブの充実	
ア 活動状況調査(設立支援状況調査・運営状況調査)	16
イ 情報提供・相談	16
ウ 広域スポーツセンター研修会	17
エ 総合型地域スポーツクラブ育成のための事業	18
オ 認知度向上推進事業	18
カ 鹿児島県広域スポーツセンター認定クラブ制度	19
(4) 調査研究の充実及び情報提供	
ア スポーツ情報交換会の充実	20
イ 刊行物の作成・発行	21
(ア) 総合体育センターだより	21
(イ) 県民総スポーツすすむ	21
(ウ) 県公立武道館協議会「会報」	21
(エ) 広域スポーツセンター通信	21
ウ ホームページ・フェイスブックによる情報提供	22
エ 県民のニーズや相談に応じた情報の提供	22
2 学校体育の充実	
(1) 教員の資質能力の向上と授業改善に向けた研修の充実	
ア 悉皆研修や短期研修講座等(体育・保健体育)の実施	
(ア) 短期研修講座	
a 水泳指導法講座	23
b 小学校体育実技基礎講座①②	24・25
c 小学校体育授業づくり講座	26
d 中高保健体育授業づくり講座	27
e 中高保健体育実技講座①②	28・29
イ 自主研修講座の実施	
(ア) 体育・保健体育指導法講座	30
(イ) 体育センター来所研修	31
ウ 各種研修会等への職員派遣(職員派遣事業)	32
(2) 学校体育に関する資料の提供(ホームページ・フェイスブック)	33

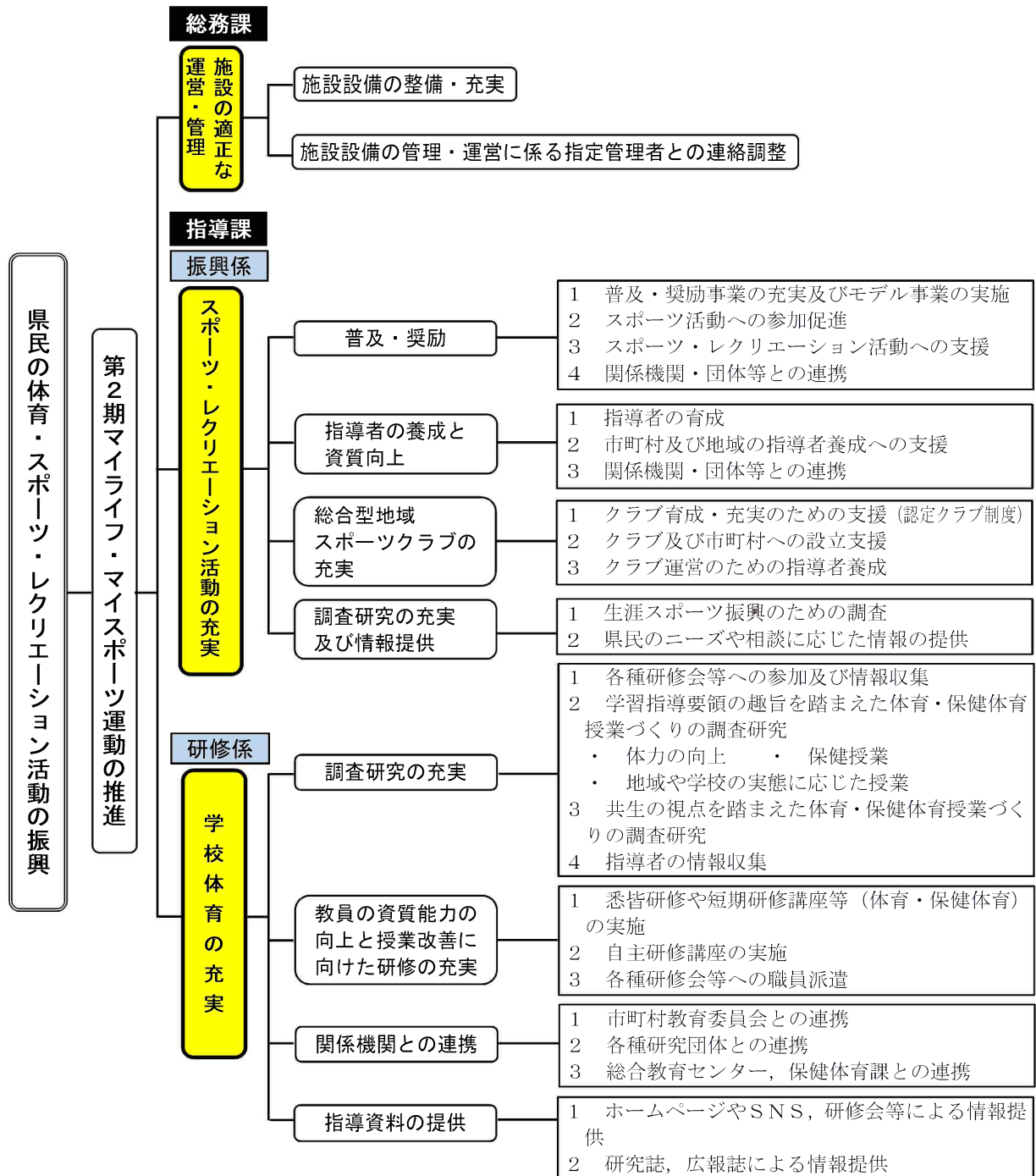
1 令和6年度鹿児島県総合体育センター事業概要

1 運営方針

総合体育センターは、県民の体育・スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る拠点として、次の視点で事業を展開する。

- (1) 施設設備の整備・充実と適正な管理・運営に努める。
- (2) スポーツ・レクリエーション活動の普及・奨励を推進するとともに、指導者の養成と資質向上に努め、県民の健康増進と体力向上を図る。
また、その活動の地域の拠点となる総合型地域スポーツクラブの充実にも努める。
- (3) 学校体育に係る教員の資質能力の向上と授業改善に向けた調査研究や研修会等の充実にも努め、児童生徒の運動習慣の育成と体力の向上を図る。

2 努力点



3 目標

- 各種イベントや研修会及び認定クラブ制度事業の充実により、生涯スポーツ指導者の育成と総合型地域スポーツクラブの充実を図る。
- 各種研修講座及び職員派遣事業の充実により、教員の資質能力の向上と授業改善を図る。